



デリカD:5専用 (CV#W型)H19.01～ EXPリアラダー取付説明書

品番: **EXL-05**

この度は、IPF 製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本説明書に記載の注意事項をよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。
お読みになった後も本説明書は大切に保管し、紛失しないようご注意ください。

取付上のご注意



注意

- ・本書記載以外の取付方法による事故、および車両・製品の破損について一切責任を負いません。
- ・他の型式、車種には使用しないでください。
- ・製品の改造は行わないでください。
- ・本製品の取付けは、お買い上げの販売店もしくは技術力のあるショップに依頼してください。
- ・取付け作業は、必ずエンジンを停止し、イグニッション OFF の状態で行ってください。
- ・取付けにはナンバープレートの封印を取り外す必要があります。事前に仮ナンバーを取得し、取付けが終了したら運輸支局で再封印を受けてください。
- ・製品のカドでケガをしないようご注意ください。

使用上の警告



警告

- ・昇降時、手前側に大きな力(引っ張る力)は絶対にかけないでください。車両側のヒンジ部の破損やドアパネルおよびドアフレームの変形が起り、使用者の落下・転倒など大きな事故が起こる可能性があります。また、変形により雨漏りが発生する可能性があります。
- ・ラダーの上で飛び跳ねたり、車体を揺らしたりしないでください。
- ・ラダーに人を乗せたまま走行しないでください。

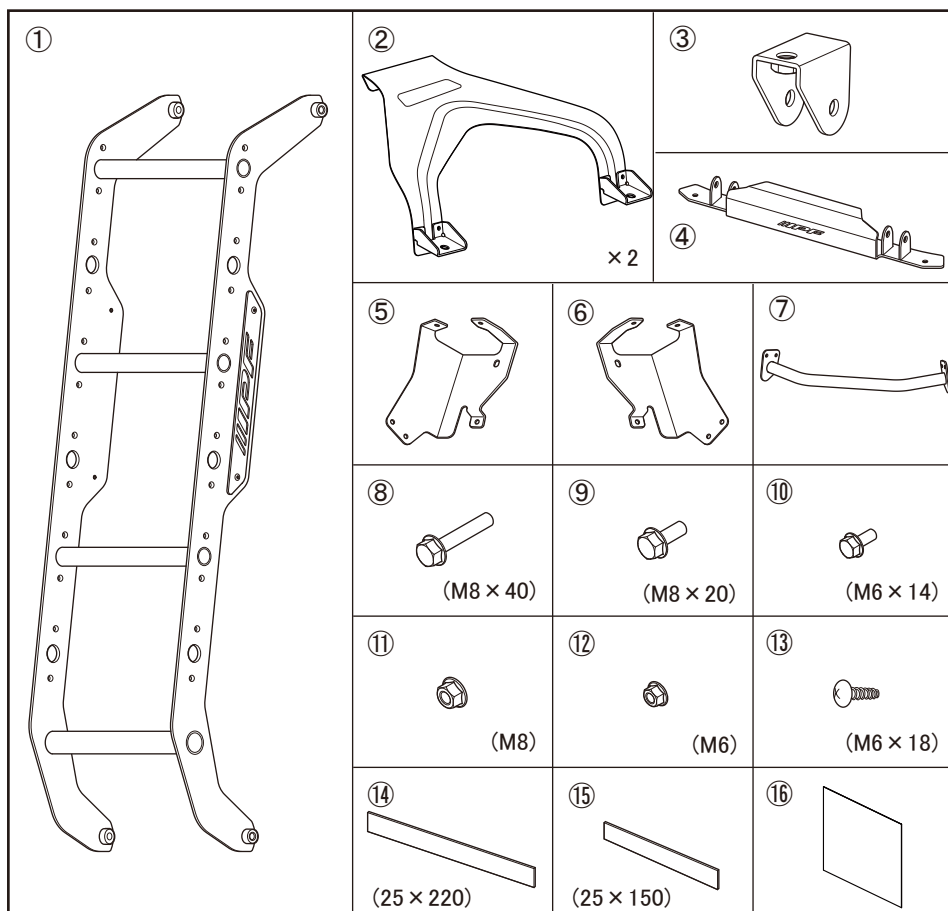
使用上のご注意



注意

- ・本製品はルーフキャリアなどへの荷物の乗せ降ろしの用途以外には使用しないでください。(IPF製オプションパーツ除く)
- ・定期的に取り付け部の緩み、ガタツキなどが無いか確認してください。
- ・ラダー本体やブラケットに亀裂、変形等の異常がある場合は、ただちに使用を中止してください。
- ・本製品の耐荷重は80kgとなります。
- ・本製品は駐停車時、平らな場所でご使用ください。
- ・本製品を取付後、洗車機での洗車は出来ません。洗車機での洗車はバックドアの変形・車室内の浸水、その他が起こる場合があります。
- ・雨・雪上等の滑りやすい場所でのご使用にはご注意ください。
- ・本製品はオフロード(不整地)、ラリーでの使用を想定しておりませんので、連続した強い衝撃・振動がかからないようにしてください。

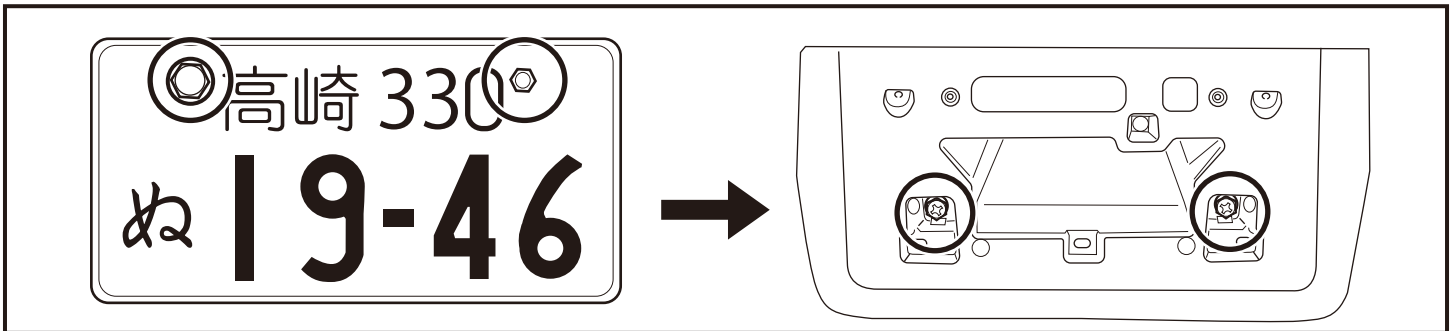
構成部品



No.	部品名	数量
①	ラダー本体	1
②	アッパーブラケット	1
③	クランプA	2
④	クランプB	1
⑤	ロアブラケットLH	1
⑥	ロアブラケットRH	1
⑦	ステップ	1
⑧	フランジボルト(M8×40)	4
⑨	フランジボルト(M8×20)	2
⑩	フランジボルト(M6×14)	8
⑪	フランジナット(M8)	4
⑫	フランジナット(M6)	8
⑬	タッピングスクリュー(M6×18)	2
⑭	滑り止めテープ(長)	3
⑮	滑り止めテープ(短)	1
⑯	ゴムシート	1

1. 取り付け方法

(1) ナンバープレートの封印を取り外し、ナンバーボルトとタッピングスクリューを取り外してください。



警告

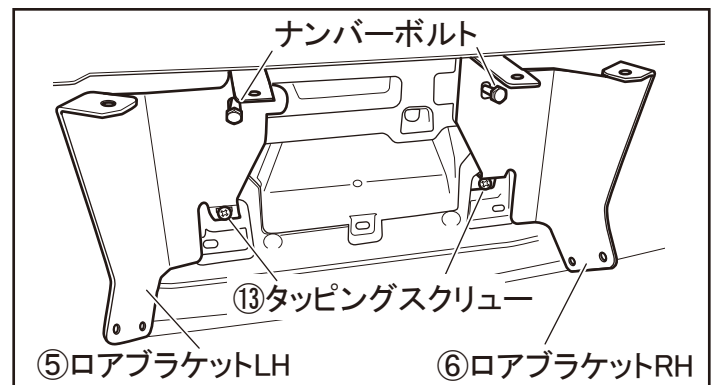
封印が無い状態での公道走行はできません。事前に仮ナンバーを取得してください。



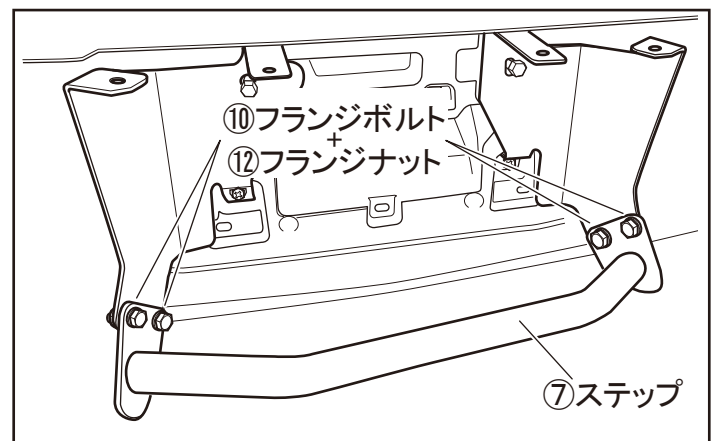
注意

- ・外したナンバーボルトが短い場合は、長さ16ミリのボルトをご用意ください。
- ・外したタッピングスクリューは再使用せず、必ず同梱のタッピングスクリューをご使用してください。

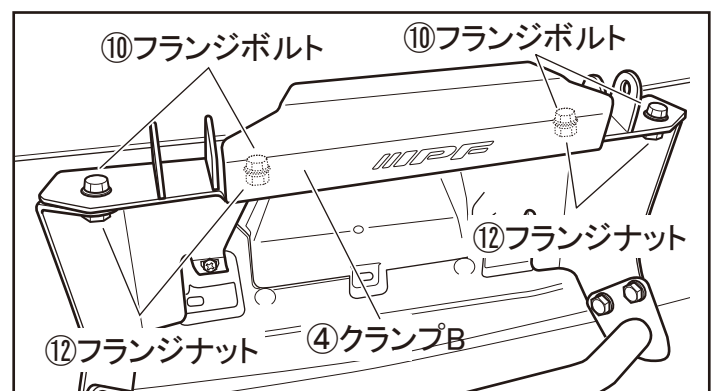
(2) ⑤ロアブラケットLHと⑥ロアブラケットRHを
⑬タッピングスクリュー(M6×18)と
ナンバーボルトを使用し、仮組みしてください。



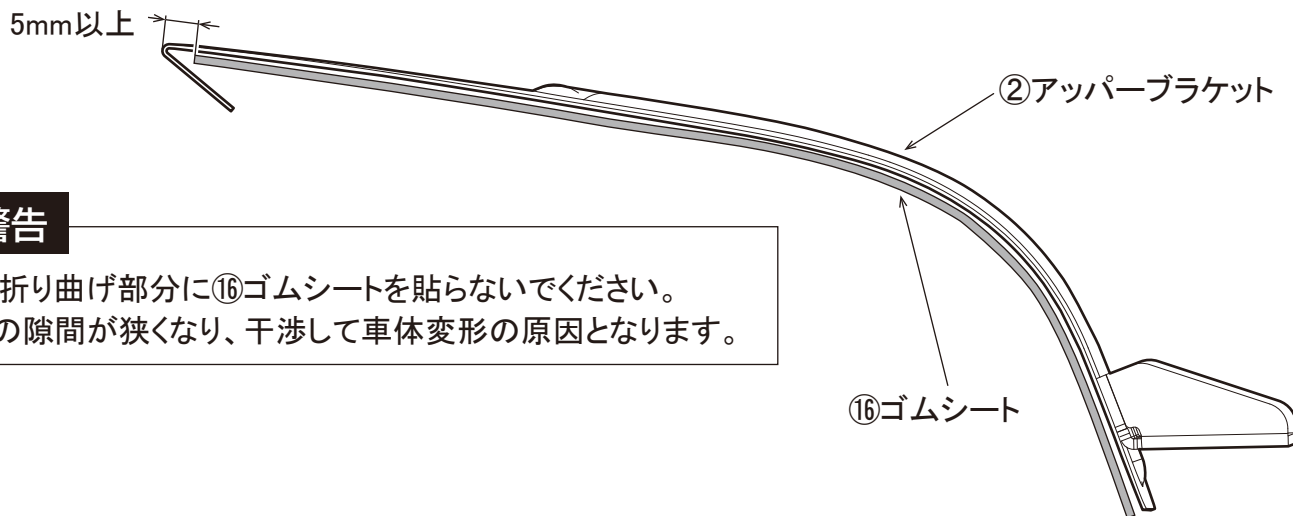
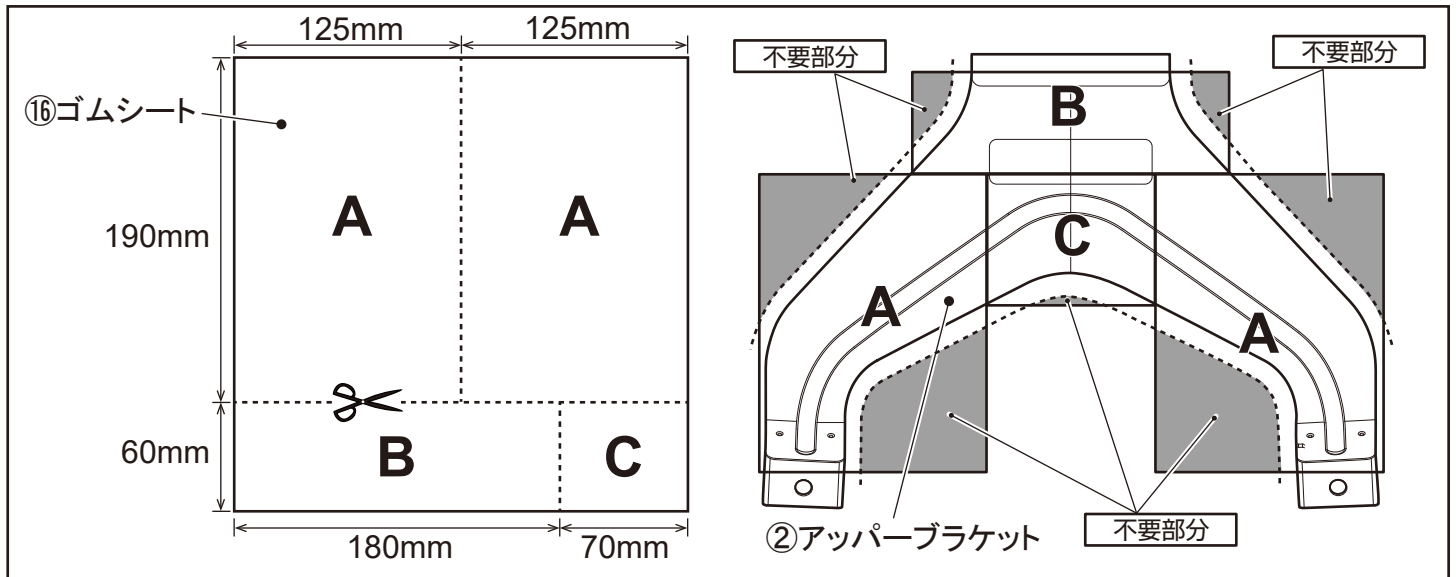
(3) ⑦ステップを⑩フランジボルト(M6×14)、
⑫フランジナット(M6)で仮組みしてください。



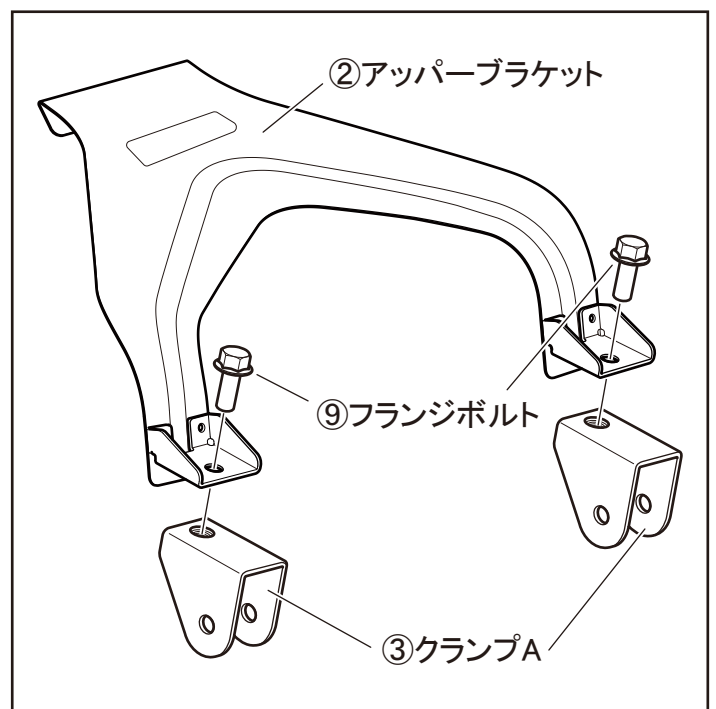
(4) ④クランプBを⑩フランジボルト(M6×14)、
⑫フランジナット(M6)で仮組みしてください。



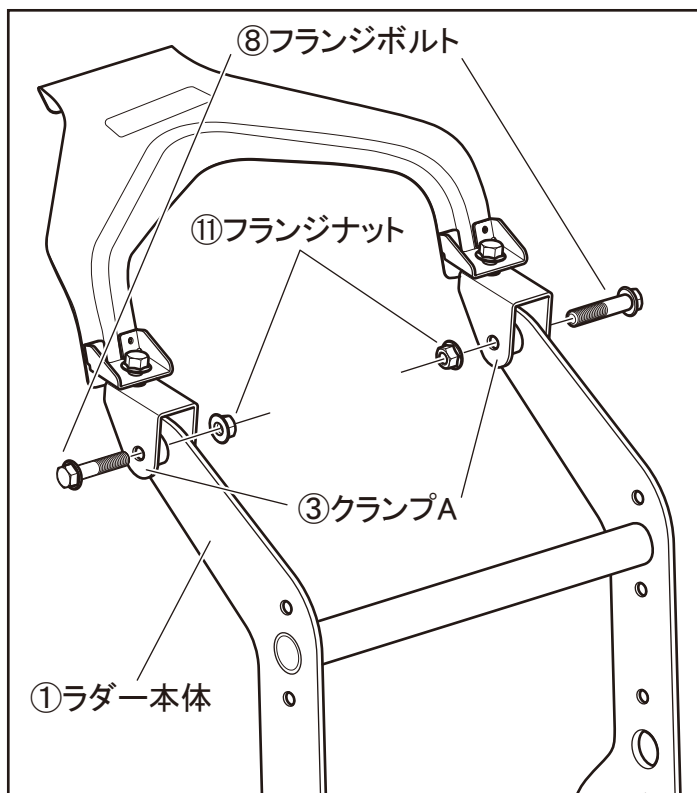
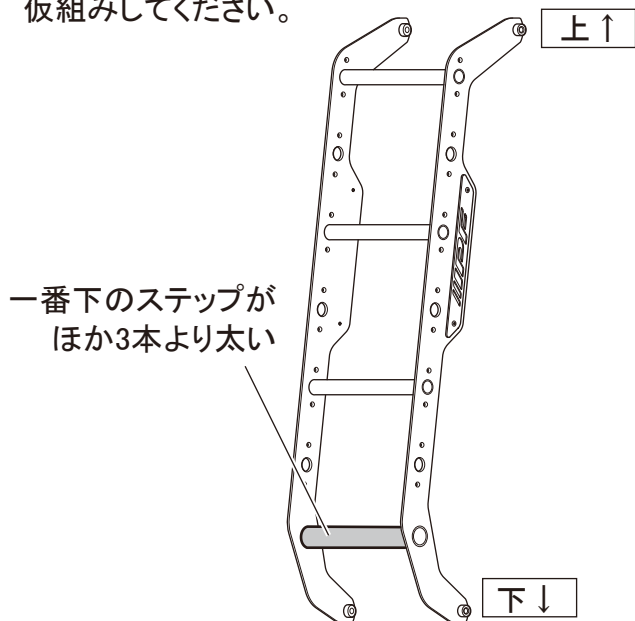
- (5) ⑩ゴムシートを下図を参考にカットして、重ならないよう②アッパーブラケット内側に貼り、不要部分をカットしてください。



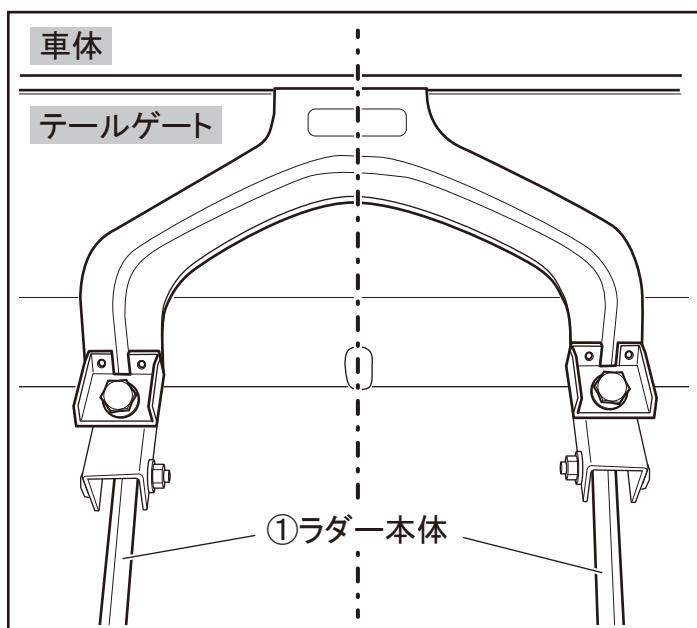
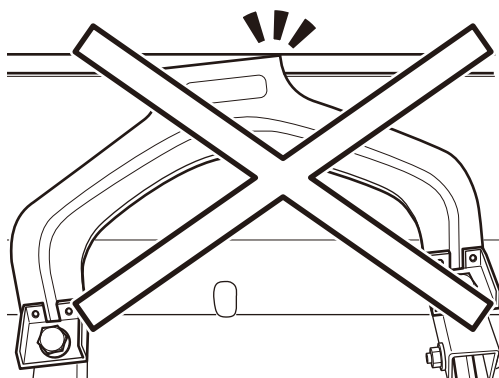
- (6) ②アッパーブラケットに
⑨フランジボルト(M8×20)で③クランプAを
仮組みしてください。



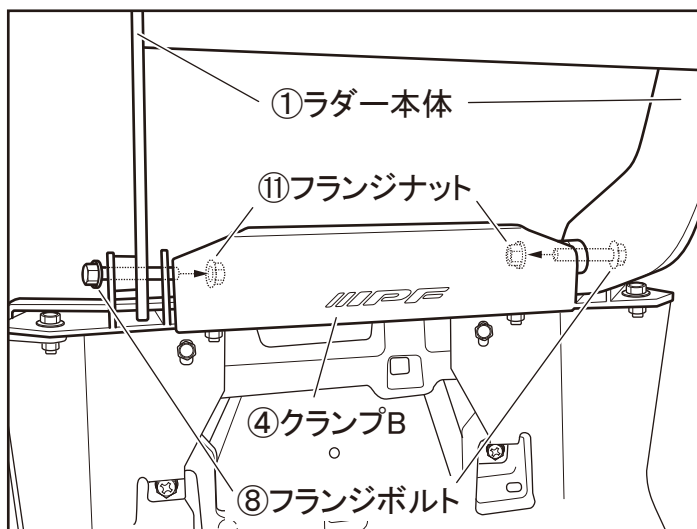
- (7) ③クランプAに⑧フランジボルト(M8×40)と⑪フランジナット(M8)で①ラダー本体を仮組みしてください。



- (8) ①ラダー本体が車体に対して垂直になるよう②アッパーブラケットの先端を、テールゲートの中央に引っ掛けてください。



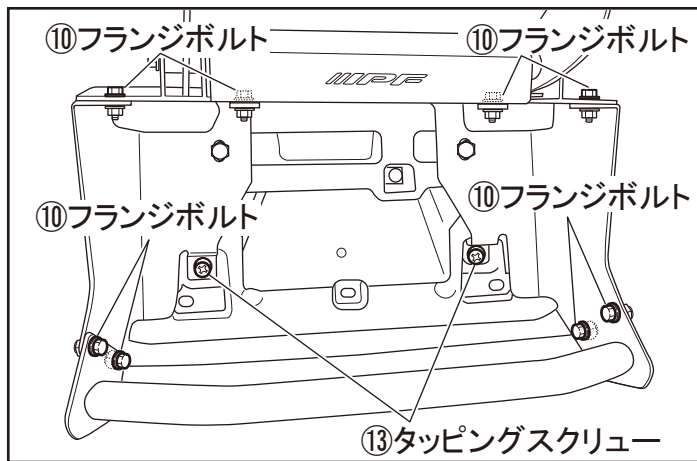
- (9) ①ラダー本体と④クランプBを⑧フランジボルト(M8×40)と⑪フランジナット(M8)で仮組みしてください。



- (10) ⑩フランジボルト(M6×14)8ヶ所と
 ⑬タッピングスクリュー(M6×18)2ヶ所を
 推奨締め付けトルクまで数回に分けて
 均等に締め付けてください。

推奨締め付けトルク：

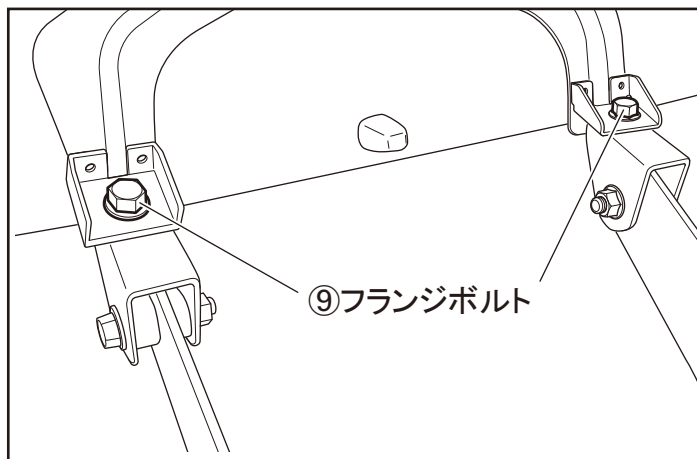
- ⑩フランジボルト(M6×14)・・・6～7 N・m
- ⑬タッピングスクリュー(M6×18)・・・4～5 N・m



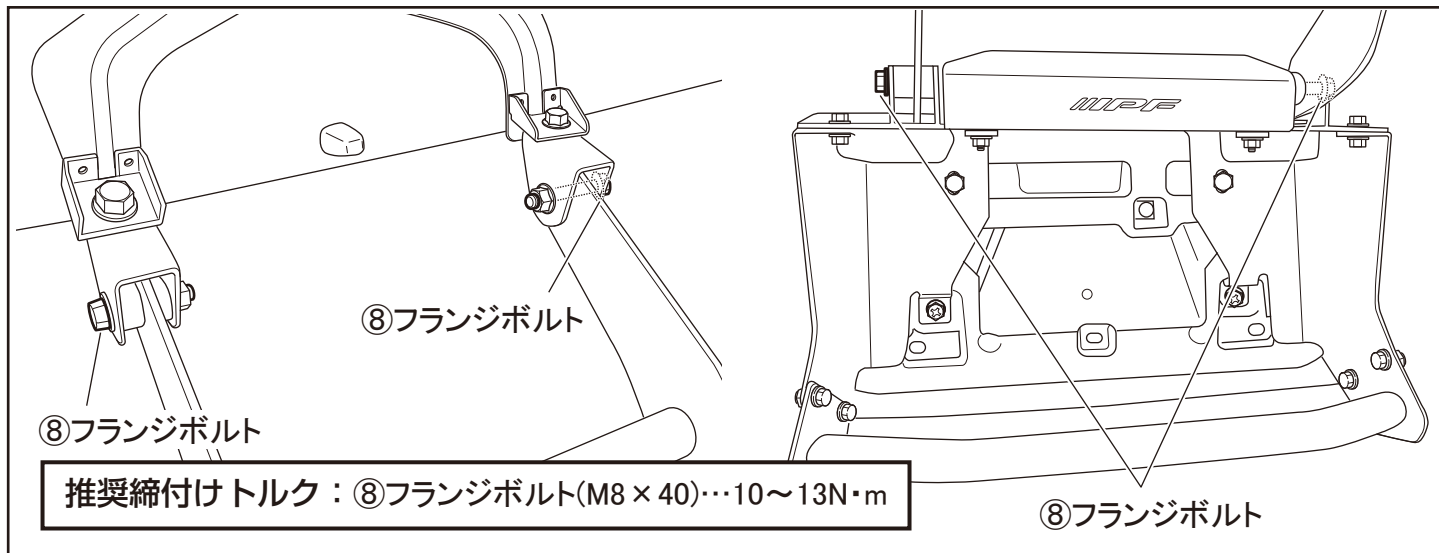
- (11) 左右の⑨フランジボルト(M8×20)を
 推奨締め付けトルクまで数回に分けて均等に
 締め付けてください。

推奨締め付けトルク：

- ⑨フランジボルト(M8×20)・・・10～13N・m



- (12) ⑧フランジボルト(M8×40)4ヶ所を推奨締め付けトルクまで数回に分けて均等に締め付けてください。

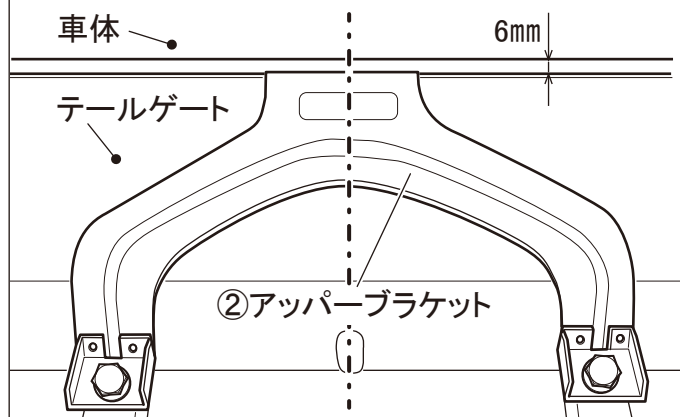


推奨締め付けトルク： ⑧フランジボルト(M8×40)・・・10～13N・m

- (13) テールゲートを手動でゆっくり開けながら、
②アッパーブラケットが車体と干渉しないことを確認してください。

警告

車体と②アッパーブラケットのすき間が6mmくらい開いていることを確認してください。すき間が少ないとテールゲート開閉時に車体と②アッパーブラケットが接触し、ボディ変形のおそれがあります。



アドバイス

干渉してしまう場合は、ディーラーや整備工場へテールゲートの調整を依頼してください。

- (14) 仮組したナンバーボルトを外し、封印の台座を組付けて推奨締付けトルクでナンバーボルトを締めてください。

推奨締付けトルク：ナンバーボルト…6～7N・m

- (15) 仮ナンバーを装着し、運輸支局でナンバープレートの再封印の手続きをしてください。

3. 取り付け完了後の点検

- ①ラダー本体のステップ部には⑭滑り止めテープ(長)を、
⑦ステップには⑮滑り止めテープ(短)をそれぞれ貼ってください。

注記

ラダー各部、および車体にガタツキや干渉がないか確認してください。

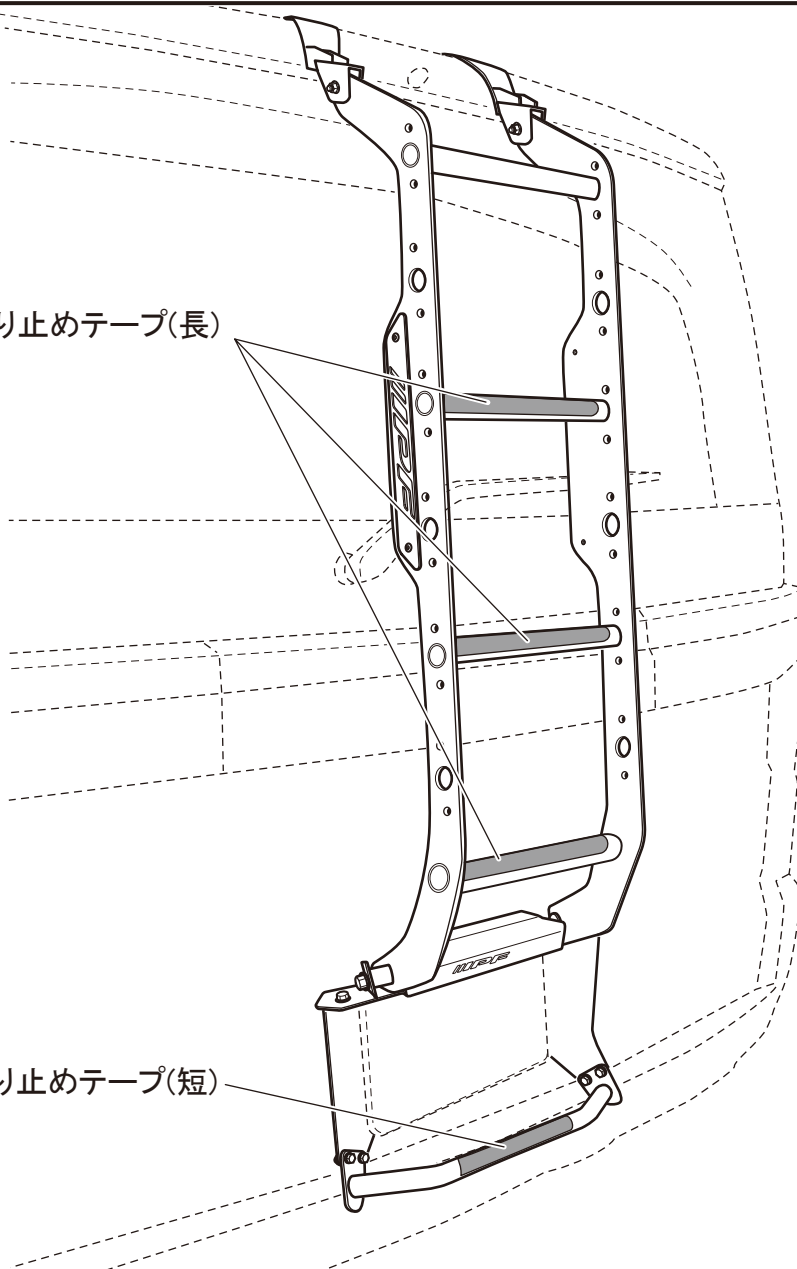


ボルト、ナット、ビスを確実に締め付けてください。
また、定期的には増し締めをしてください。

取り付け完了図

⑭滑り止めテープ(長)

⑮滑り止めテープ(短)



アフターサービスについて

製品について、ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または、弊社までお問い合わせください。

問い合わせ先

I P F 株式会社

〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町2656

TEL. 027-346-3316 FAX. 027-347-1594

受付時間: AM9:00~PM12:00 PM1:00~PM5:00